

公表

事業所における自己評価総括表 《放課後等デイサービス》

○事業所名	ほっとルーム倉敷Ⅱ		
○保護者評価実施期間	令和 7年 9月 1日		～ 令和 7年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	65	(回答者数) 65
○従業者評価実施期間	令和 7年 9月 1日		～ 令和 7年 9月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 10月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別課題とグループワークの両方に取り組み、個別支援と集団支援ができること。	・個別支援は個々の特性や理解度に合わせて取り組んでいる。集団支援は子どもたちに必要なものを選び社会性・協調性を養っている。	・今後も個別支援と集団支援についてのプログラムを考え、実施していく。
2	・学習支援とSSTやコミュニケーションなど、両方の支援ができること。	・子ども一人一人について、何が必要かをよく考え支援内容を検討している。	・指導員が常に勉強したり研修に参加したりする。
3	・全職員で子どもの状況を把握していること。	・カンファレンスを行い、事前・事後に話し合いをしている。	・今後も継続して全職員で情報共有をしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・駐車場が混雑することがある。	・集中して来所する時間がある。	・できるだけ来所する時間が集中するのを避けられるよう、時間帯を調整する。
2	・支援時間を統一しているため、子どもたちが来る時間が集中する。	・時間帯の統一。	・同じ時間帯でも活動の工夫して、プログラムを組んでいく。
3			